

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あやらぎ

作成日: 令和 5 年 4 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	自己 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	5	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ収束後の対面での会議の再開に向けて、参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討していく。	会議の中でミニ勉強会を行ったり、地域の課題解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	36	災害対策	春と秋、年2回、消火、避難、通報訓練を行っているが、特に夜間を想定した訓練を繰り返し行い、非常時に職員が落ち着いて行動できるよう取り組んでいく。	職員が利用者役になって職員同士で行う避難訓練を繰り返し実施して体で覚えることと、隣接のサービス付き高齢者住宅、近隣にある事業所、地域住民との具体的な協力体制を定期的に確認していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。